

令和7年度 第1回T-SPOD会議 議事要録

1 日 時 令和7年11月18日（火） 13時30分～14時57分

2 開催方法 Zoomによるオンライン開催

3 出席者

鳴門教育大学	寒川 正英、大西 紀子、三木 俊介
四国大学・四国大学短期大学部	横田 恵理子、田崎 聖子、相田 卓哉
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	城福 佐優美、藤本 和史
徳島工業短期大学	廣瀬 博文
阿南工業高等専門学校	大谷 卓、山田 美由紀
徳島大学	吉田 博（議長）、飯尾 健、林 三知夫、 大森 理佐、真名野 佳代、白田 智子、川上 ちぐさ

会議開催に先立ち、議長挨拶及び出席者の自己紹介が行われた。

4 議題

（1）FD・SD活動の取組等について

【議題1資料】

議長から、議題1資料に基づき、徳島県内加盟校の独自の活動について情報共有及び情報交換を行いたい旨の説明があり、事前に提出のあった「令和7年度のFD・SD活動の取組等」により各校が説明し、種々意見交換を行った。

【FD・SD活動の取組内容】

① 鳴門教育大学

- FD活動 内部質保証の一環としてのFDの高度化・実質化を図るため、令和7年度からFD体系を再構築した。従来は聴講形式のイベントが多くたが、今年度からワークショップ形式での実践的なFDを実施し、教育改善や教育改革の加速に資することを目指している。FDの成果や課題について、自己点検・評価委員会で確認し、改善につなげるというサイクルを想定している。12月には、全教員を6つのグループに分け、授業アンケート等のデータを基に協議を行うワークショップを計画している。
- SD活動 今年度は若手職員の能力・職務遂行力向上を中心として実施した。

② 四国大学・四国大学短期大学部

- FD活動 共同FD・SD研修会、授業評価アンケート、授業公開を実施している。対面で行われる研修会は、グループワークをとおした活発な討議や、教職員の交流の場となっている。授業評価アンケートの学生からの要望は、委員会で確認し、必要があれば教員に回答の作成を促している。授業公開は、各学部2～3名の担当者が授業公開を実施している。（参加者数は、全体で70名程度のこと。）
- SD活動 職階別研修、部門別研修、目的別研修（人権教育研修会、ハラスメント防止研修等）、専門別研修を実施している。e-learningにより、教職員全員がいずれかの研修を受けることができたが、e-learningは理解度や実務への定着が測れないことが課題である。

③ 徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部

- FD活動 新任・昇任教員対象の研修会、全学FD研修会、学生による授業アンケ

ート、研究授業、卒業予定者対象・大学生活満足度アンケート、在学生対象・学修状況アンケートを実施。アンケート結果報告や授業アンケートの学生へのフィードバックをWeb上で行っている。授業改善の取組が十分とは言えない点や、業務の多忙化等により研修会や研究授業への参加が十分でない点が課題となっている。

- ・SD活動 新任教職員研修会、ハラスメント防止委員・相談員合同研修会、防火防災管理委員会及び自衛消防隊等合同研修会、全学防災訓練、全学SD研修会、人権・ハラスメント講演会、教職員グループウェアでの「SD推進委員会」掲示板設置を実施。日常業務との関係で研修会に参加できない場合があることが課題である。

④ 徳島工業短期大学

- ・FD活動 学生からの授業評価アンケートについて、3年間分を比較して検討している。6月には公開授業を保護者に対して実施した。授業評価研修会では、教員が他の教員の授業を見学し、11月末にまとめの協議を予定している。教員の公開授業の参加率が低下していること、授業評価研修会で活発な意見交換ができていないことが課題である。授業評価アンケートは、3年分を比較することで授業改善の状況が分かるようにしており、以前予習・復習をする学生が非常に少なかったため、復習の課題などを出すよう教員に働きかけた結果、少しずつ効果がみられている。
- ・SD活動 四国大学との共同研修等、研修参加を中心としている。

⑤ 阿南工業高等専門学校

新任教職員研修、SPOD内講師派遣プログラム、オンデマンド教育システムによる英会話研修及びUdemy研修を実施している。授業改善の取組としては、授業参観、シラバス到達目標達成度アンケート、学修（学習）達成アンケート等がある。スケジュール調整が難しく、校内での大規模な研修を行うことができず、外部の研修やオンライン研修への依存が大きいことが課題となっている。

⑥ 徳島大学

- ・FD活動 大きく分けて、教育改革FD、教育の質保証FD、教育力開発FD、総括的なFDの4つ。教育改革に関する勉強会・意見交換、質保証のためのワークショップ、授業設計ワークショップ、授業実践の振り返り、授業参観・授業研究会、ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ、授業について考えるランチセミナー、ティーチング・ポートフォリオチャート作成ワークショップ、教育開発コンサルティング、教育活動に携わる指導補助者研修及びプレFD、第21回大学教育カンファレンスin徳島、『大学教育研究ジャーナル 第23号』の発行。
- ・SD活動 新任教職員研修会、心のサポーター養成講座等

【SPOD事業への意見内容】

○徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部

- ・多様化した学生に対応する教授法、学習意欲を高める授業づくりの紹介とワークショップ形式での研修。
- ・職員数が減少する中、効率的な業務の進め方や働き方を行っている他大学の実践例の紹介。
- ・魅力的な大学を創り出す教職員の取組事例の紹介と研修の実施。
- ・SPODフォーラムは、一度に多様な研修が受講できるため大変好評である。今年は徳島大学で開催され、多くの教職員が参加することができた。今後多くの教職員が参加できるよう、オンラインでの講座も実施してほしい。

- ・「授業について考えるランチセミナー」のような、参加しやすい講座の開放。

○徳島工業短期大学

研修場所までの移動時間や交通費などを考えるとオンライン研修の方が手軽に受講できるため、今後も対応可能な研修は継続してオンラインでお願いしたい。

○阿南工業高等専門学校

「業務 DX 入門」「スタッフ・ポートフォリオ入門」「事例から考えるハラスメント」などの受講希望がある。引き続き、研修の案内や講師派遣等、ご支援をお願いしたい。

○ 徳島大学

- ・生成 AI の活用やルール作りに関する F D
- ・12月26日(金)に S P O D 共通事業「第21回大学教育カンファレンス in 徳島」を、徳島大学常三島キャンパスにて実施（一部オンライン配信予定）する予定である。学内で周知していただき、積極的なご参加をお願いしたい。近日中に申込フォームを開設する予定である。
- ・毎月第2、第3木曜の昼休み（12：05-12：50）に「授業について考えるランチセミナー」を、Zoomによるオンラインで開催している。学内で周知していただき、積極的なご参加をお願いしたい。

(2) その他

特になし。

6 報告事項

(1) S P O D フォーラム 2025 について

【報告 1 資料】

議長から、S P O D フォーラム 2025 について、県内加盟校の運営協力により無事開催できることについて謝辞があった。また報告 1 資料に基づき、参加者数や参加者からの要望等について報告があった。

(2) 「第21回大学教育カンファレンス in 徳島」について

【報告 2 資料】

徳島大学飯尾助教から、報告 2 資料に基づき、12月26日（金）に徳島大学において対面、一部オンライン実施で開催する、「第21回大学教育カンファレンス in 徳島」のプログラムについて報告があり、今後参加者募集を開始するので、積極的な参加についての協力依頼があった。

(3) 「授業について考えるランチセミナー」について

【報告 3 資料】

徳島大学飯尾助教から、報告 3 資料に基づき、徳島大学で開催している「授業について考えるランチセミナー」について報告があった。

(4) その他

12月9日（火）に徳島大学で開催される「数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム四国ブロックワークショップ」について情報共有があった。

以 上